



第一礼拝次第

説教:渡真利彦文牧師 司会:高島奈々執事

前	奏			
頌	栄	540	会	衆
主の祈り		「さあ主にささげよう」		
プレイズ		「大いなる方に」		
聖書朗読		ヨハネによる福音書1章	司	会
祈	禱	(新約聖書 p163)	〃	
賛	美	90	会	衆
説	教	「言葉、光、神の子羊」	牧	師
祈	禱			
賛	美	新生309	会	衆
聖	餐	安富英成執事 鈴木秀明執事		
	式	新垣茂美執事 高島奈々執事		
献	金			
報	告			
頌	栄	新生672B	会	衆
祝	禱		牧	師



第二礼拝 (19:00)

説教:渡真利彦文牧師

聖書:ヨハネ1:35-51 (新約聖書 p164)

説教:「来てみなさい」

プレイズ:「さあ主にささげよう」「大いなる方に」

讃美:新生309 新生131



ファミリー礼拝 (9:00)

説教:渡真利彦文牧師

聖書:イザヤ40:1-8

メッセージ:「約束の道」

<巻頭言>

「収穫の秋」

牧師 渡真利彦文

今年も11月を迎えた。ここ沖繩は2週続けて週末に台風がやってきた。22号は大したことないと思っていたが、教会・幼稚園の中庭にある「あこうの木」が倒れかけている状態だ。もう一つの「がじゅまるの木」はいつもと変わりなく、でんと構えている。なんとか力を合わせて修復したいと考えている。

聖書にもエデンの園に2つの木があった。それは「命の木」と「善悪の知識の木」で、アダムとエバはエデンの園を耕し、守るようにされた。聖書は記している。二人は幸せに暮らしていた。なんの思い煩いもなかったようである。しかし、思いもかけない出来事が起こった。それはサタンの誘惑であり、エバは神の言われた言葉を守れず、サタンの誘惑に屈し、アダムも後を追って神の警告を守ることができなかった。その出来事は人類の歴史の分岐点となった。人類の歴史は神の視点から考えると神の救いの歴史と言える。創世記3章を境に神の救いの歴史が始まったのである。

「あこうの木」が傾いたことを通して示されたことは、第1に高ぶっていけない。第2に根をしっかりと強固にはることが大切である。第3に油断してはいけない。その3つのことは私たちの信仰の姿勢にも問われることである。いつどんなことに遭遇するかわからない。どんな時でも慌てることなく大丈夫と言えるように整えて生きていきたい。